

Nurse Education Newsletter

考える看護を实践しよう



Jan. 2020

今月は精神科看護に関する漫画を紹介します。『こころのナース夜野さん』という漫画です。「月刊！スピリッツ」で昨年の8月号から連載されている漫画で、『精神科ナースになったわけ』の水谷緑さんの新連載です。主人公である新人看護師の夜野さんは、あるきっかけから「心の病気とは何だろう」という疑問を胸に精神科で働き始めます。働く中で幻覚妄想のある方、自傷行為や自殺企図のある方などとの出会いを通して、患者さんを理解することの大切さを経験していきます。

漫画では看護師たちのケアに対する考え方の違いが描かれていますが、それには看護観が大きく作用しています。看護観は普段のケアに現れるものであったり、看護実践を裏付けるものであったりします。みなさんは、一緒に働いている看護師や同期の看護観を知っていますか？語ることで自分が少し気恥ずかしいことから、語る機会がないという方や聞いたことがないとい



う方がいるかもしれません。看護観という看護師の背景を知ること、お互いの理解を深める研修があっても良いかなと思っています。

管理者の方は、何を大切に病棟の看護を考えているのかを伝えるために、率先してスタッフに看護観を語ってみませんか。

引用・参考文献

水谷緑(2020). こころのナース 夜野さん. 小学館.